

- ◎招集年月日 令和6年7月25日(木)
- ◎開催日時 令和6年7月30日(火) 午後3時～午後5時01分
- ◎場所 伊那市役所 庁議室
- ◎出席委員 福與教育長、北原教育長職務代理者、田畑教育委員、黒河内教育委員、宮坂教育委員
- ◎欠席委員 なし
- ◎出席職員 三澤教育次長、唐澤学校教育課長、北林子ども相談室長、矢澤生涯学習課長、早川市誌編さん室長、小島社会教育指導員、小松指導主事、酒井指導主事、伊藤教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ 教育長

- ・7月3日午前中の市校長会、午後の上伊那市町村教委連絡協議会総会、研修会、情報交換会についてお世話になった。校長会は田畑委員、黒河内委員から問題提起していただいて、校長さんたちと考える時間が取れたこと、校長先生方も胸に落ちるものがあったと思う。短時間でしたが重ねていきたい。
- ・午後の市町村教委連の研修総会では高遠閣を中心に充実した研修会ができた。皆様のご協力のおかげで1日に2つの行事を無事終えることができた。
- ・現在、高遠町歴史博物館では、軍事郵便でたどる戦争の記憶という展示を行っている。軍事郵便で検閲を受けながら家族に宛てた手紙や、戦地に赴く前に家族みんなで撮った写真が展示されている。この中の1人1人はどんな思いでいたのか、写真にはそれだけ強い力あると思ひながら見てきた。ぜひ、足を運んで見ていただければと思う。
- ・市の小中学校では、最終が25日から夏休みに入っている。おかげさまで大過なくどこの学校も1学期を終えることができた。この夏休みには、普段できない体験や経験ができたらいいなと願っているが、先日開かれた市の医師会の集まりの中で、現在、子どもたちを中心に新型コロナウイルス感染症などの感染症がかなり広がり始めているとの話があった。学校では、合唱練習などの部活で集まったときの感染症対策等を徹底するよう指示を出させていただいた。夏休み明け、学校側の受け入れを大事にしていきたいと思います。
- ・本日は会議事項が盛りだくさんとなっているが、よろしくお願ひしたい。

3 委員のひと言 黒河内

- ・今年度、中学生キャリアフェスの実行委員長という立場で参加しており、ここまでの活動の報告、課題として感じていることなどを話したい。
- ・今年度は、これまで、子どもたちの実行委員会を4回、大人たちは2回行っている。事務局の甘利さん、地域おこし協力隊の山本さん、信州大学のキャリア教育に関わった経験のある方にもサポートいただいている。大人の実行委員には青年部のOBも何人か来ていただいている。何とかスタートを切れたが、来年以降どうしていくか、今から考えていく必要あると感じている。
- ・今年は、実施目的として文科省から出ている「キャリア教育を通じて中学生に伸ばしてほしい4つの力」を踏まえたキャリアフェスとしている。この4つの力は、本音としては扱いくく、キャリアフェスや職場体験と結びつけることができているが、それを明確に謳って今年のキャリアフェスに臨もうということにしている。
- ・出展者には、話してほしいことを明確に伝えるため、事業内容の他にそこに来る方が歩んできたキャリアを話すこと、内容をWebパンフレットに顔写真付きで書いていただくことをお

願っている。子どもたちが、事前に、業種に関係なく話を聞きたい方を選んで参加してもらえそうな仕組みを考えている。

- ・来年以降、コーディネーターも含めてどのような方向で進んでいくか、どこで議論して決めていくかが課題と感じている。
- ・次年度の実行委員長は順番で校長先生が務めていただくことになり、コーディネーターの役割、負担も大きくなると思う。今後、同じ形で実施することになればカリキュラム化して、子どもの実行委員会の1回目にはこれをやる、という形を作っていく必要があると思う。逆にもっと変えるなら、そのための議論、そういう場を作る必要があり、課題と感じている。

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・6月30日の市民オペラ「夕鶴」はとても感激した。プロの出演者はもちろん、伊那少年少女合唱団の歌声と堂々と歌っている姿、全国的にもかなり評判の良い伊那フィルの皆さん、本当に素晴らしいと感じた。
- ・7月2日の長谷総合支所竣工式では、長谷中学校生徒たちによる祝太鼓の披露があり、長谷中の子たちは確かに地域に根付いていると感じた。
- ・7月4日には三宅島の三宅小5年生が2泊3日で、15人、高遠移動教室ということで高遠へ来た。川の無い三宅島の子たちにとって、高遠の川遊びはとても新鮮と感じたようである。高遠北小の5年生とはオンラインで事前に交流を重ねており、北小に来て話をする場があった。三宅島の子たちは気合太鼓を披露してくれて圧巻だった。すごい練習をして、自信がある様子があり、打ち終わった後の笑顔が忘れられない。
- ・7月19日には日本の贈呈を受けた。
- ・7月20日のラジオ体操強化月間オープニングセレモニーは富県小学校を会場として行われた。その時だけ雨が降ったが、富県小、富県保育園の子たちが大勢集まり、地域の皆さんとともにオープニングができた。スポーツ推進委員の皆さんのバックアップにも感謝している。

第2 議案

(1) 伊那市博物館協議会委員の委嘱について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
- ・質問、意見はなく、原案どおり決議された。

第3 協議事項

(1) 伊那市組織条例等の一部を改正する条例議案に対する意見について

- ・総務課行政改革推進係長から資料に基づき説明
- ・教育次長から教育委員会の意見案を説明
- ・質問、意見はなく、原案どおり決議された。

(2) 市指定有形文化財の指定解除及び指定について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
- ・教育長職務代理者から「盗難に遭ってしまったことは大変残念ですが、3体が1体になり、1体でも相当の価値があると判断しているということではよいか。」との質問があり、生涯学習課長から「そのように考えている。」旨の回答があった。
- ・教育長職務代理者から「無住の寺がかなりあり、そこには価値がある仏像等がある可能性もあると思うが、その管理状況等についてはどうか。」との質問があり、生涯学習課長から「基本的にはその所有者の管理におまかせしている。無住となると心配されるので、注意いただくようお伝えしたい。」旨の回答があった。

- ・教育委員から「文化財に指定をされると、どのようなメリットがあるか。」との質問があり、生涯学習課長から「修繕の際に市の補助金ができる。またその文化財を市民の皆さんにも知っていただけることになる。」旨の回答があった。
- ・教育委員から「盗難以降、対策を講じているか。」との質問があり、生涯学習課長から「この案件については、その後適正な管理をしていただいていると思うが、こういった対策を取っているかについては承知していない。」旨の回答があった。
- ・教育委員から「市として指定をしており、何かあれば修繕できるということなので、盗難防止対策については把握しておいた方がいいと思う。」旨の意見があった。
- ・その他、質問、意見はなく、原案どおり決議された。

第4 報告事項

- (1) 伊那市ICTサマーキャンプについて
- (2) 夏季休業中における学校関係の研修について
- (3) 部活動地域移行に係るアンケートの実施について
 - ・(1)から(3)まで、学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- (4) 令和6年度伊那市二十歳のつどいについて
 - ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- (5) 人権同和教育事業について
 - ・社会教育指導員から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- (6) 市誌編さん事業の進捗状況について
 - ・市誌編さん室長から資料に基づき説明
 - ・教育長から「説明のとおり、読んで見ていただける場合は、事務局までお問い合わせいただきたい。」旨の補足があった。
(質問・意見なし)
- (7) 来月以降の文化施設の行事日程について
 - ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- (8) 共催・後援について
 - ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

5 その他

- (1) 今後の主な日程について
- (2) 来月以降の主な行事予定について
 - ・三澤教育次長から(1)から(2)まで、資料に基づき説明

6 閉会